

2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年10月27日

上場会社名 株式会社 オリエンタルランド

上場取引所 東

コード番号 4661 URL <http://www.olc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 謙次

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 横山 豊

TEL 047 - 305 - 2035

四半期報告書提出予定日 2022年11月14日

配当支払開始予定日

2022年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	204,043	109.1	37,993		38,584		26,459	
2022年3月期第2四半期	97,568	65.0	19,380		18,598		14,191	

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 29,077百万円 (%) 2022年3月期第2四半期 12,879百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	80.78	79.57
2022年3月期第2四半期	43.34	

(注) 前第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため、記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	1,115,681	781,205	70.0	2,384.83
2022年3月期	1,086,884	756,317	69.6	2,309.12

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 781,205百万円 2022年3月期 756,317百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		13.00		15.00	28.00
2023年3月期		18.00			
2023年3月期(予想)				18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	442,128	60.3	80,088	935.7	80,612	614.8	55,917	593.1	170.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(注)詳細は、添付資料P.6「四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	363,690,160 株	2022年3月期	363,690,160 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	36,117,482 株	2022年3月期	36,154,941 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	327,552,568 株	2022年3月期2Q	327,481,610 株

(注)従業員持株会型ESOPの信託口が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6
(追加情報)	6
(四半期連結損益計算書関係)	6
(セグメント情報)	7
(重要な後発事象)	9

※当社は、以下のとおり投資家向け電話説明会を開催する予定です。この説明会で使用した資料、
主なQ&A等については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

- ・2022年10月27日(木)
- 機関投資家向け第2四半期決算電話説明会

四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	199,870	192,257
受取手形、売掛金及び契約資産	15,581	22,697
有価証券	34,997	50,998
商品及び製品	6,062	10,717
仕掛品	109	341
原材料及び貯蔵品	8,783	8,986
その他	6,016	6,219
貸倒引当金	△10	△10
流動資産合計	271,410	292,208
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	322,830	340,685
機械装置及び運搬具(純額)	44,831	40,573
土地	115,890	115,890
建設仮勘定	218,731	216,912
その他(純額)	17,958	15,647
有形固定資産合計	720,241	729,709
無形固定資産		
その他	18,329	18,005
無形固定資産合計	18,329	18,005
投資その他の資産		
その他	76,998	75,853
貸倒引当金	△95	△95
投資その他の資産合計	76,903	75,758
固定資産合計	815,474	823,473
資産合計	1,086,884	1,115,681

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,164	14,324
1年内返済予定の長期借入金	5,246	5,383
未払法人税等	2,578	7,371
その他	65,258	62,518
流動負債合計	85,247	89,597
固定負債		
社債	230,000	230,000
長期借入金	7,401	6,440
退職給付に係る負債	3,641	3,903
その他	4,276	4,533
固定負債合計	245,320	244,878
負債合計	330,567	334,476
純資産の部		
株主資本		
資本金	63,201	63,201
資本剰余金	115,005	115,036
利益剰余金	678,566	700,108
自己株式	△113,257	△112,559
株主資本合計	743,515	765,786
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,741	13,510
繰延ヘッジ損益	172	134
退職給付に係る調整累計額	1,886	1,774
その他の包括利益累計額合計	12,801	15,419
純資産合計	756,317	781,205
負債純資産合計	1,086,884	1,115,681

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	97,568	204,043
売上原価	※1 90,350	※1 130,490
売上総利益	7,217	73,553
販売費及び一般管理費	※1 26,598	※1 35,559
営業利益又は営業損失(△)	△19,380	37,993
営業外収益		
受取利息	69	54
受取配当金	313	287
受取保険金・保険配当金	266	258
助成金収入	※2 1,000	※2 194
その他	668	483
営業外収益合計	2,318	1,279
営業外費用		
支払利息	237	180
持分法による投資損失	244	25
支払手数料	445	268
減価償却費	438	—
その他	170	213
営業外費用合計	1,536	687
経常利益又は経常損失(△)	△18,598	38,584
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△18,598	38,584
法人税、住民税及び事業税	154	6,368
法人税等調整額	△4,560	5,756
法人税等合計	△4,406	12,125
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△14,191	26,459
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	△14,191	26,459

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△14,191	26,459
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,431	2,768
繰延ヘッジ損益	△15	△38
退職給付に係る調整額	△103	△112
その他の包括利益合計	1,312	2,618
四半期包括利益	△12,879	29,077
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△12,879	29,077
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。

この変更が四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響)

当社グループの主力事業であるテーマパークは、「遊園地・テーマパークにおける新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に沿った対策を講じております。また、新型コロナウイルス感染症流行の状況やレジャーに対する消費マインドの動向等、外部環境の状況によっては、需要の回復に期間を要する可能性や業績に影響を与える可能性があります。

(重要な会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定)

四半期連結財務諸表の作成にあたり、不確実性の高い会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定は前連結会計年度末から重要な変更はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※1 雇用調整助成金

当社グループは、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い支給した休業手当等について雇用調整助成金の特例措置の適用を受けております。これに伴い、雇用調整助成金の既受給額及び受給見込額を、前第2四半期連結累計期間は売上原価から6,313百万円、販売費及び一般管理費から183百万円控除しております。当第2四半期連結累計期間におきましても売上原価並びに販売費及び一般管理費から控除しておりますが、当該影響金額は軽微であります。

※2 助成金収入

新型コロナウイルス感染症に伴う各自治体からの営業時間短縮等に係る協力金の収入であります。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	テーマパーク	ホテル	計				
売上高							
アトラクション・ショー収入	35,831	—	35,831	—	35,831	—	35,831
商品販売収入	25,380	—	25,380	—	25,380	—	25,380
飲食販売収入	12,299	—	12,299	—	12,299	—	12,299
その他の収入	1,660	—	1,660	—	1,660	—	1,660
ホテル	—	18,038	18,038	—	18,038	—	18,038
その他	—	—	—	4,357	4,357	—	4,357
外部顧客への売上高	75,172	18,038	93,210	4,357	97,568	—	97,568
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,628	206	2,835	1,727	4,562	△4,562	—
計	77,801	18,245	96,046	6,084	102,131	△4,562	97,568
セグメント損失(△)	△18,067	△512	△18,580	△955	△19,535	155	△19,380

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、イクスピアリ事業、モノレール事業、グループ内従業員食堂運営事業等を含んでおります。

2. セグメント損失(△)の調整額155百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント損失(△)は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	テーマパーク	ホテル	計				
売上高							
アトラクション・ショー収入	81,757	—	81,757	—	81,757	—	81,757
商品販売収入	51,191	—	51,191	—	51,191	—	51,191
飲食販売収入	28,645	—	28,645	—	28,645	—	28,645
その他の収入	3,005	—	3,005	—	3,005	—	3,005
ホテル	—	33,842	33,842	—	33,842	—	33,842
その他	—	—	—	5,600	5,600	—	5,600
外部顧客への売上高	164,600	33,842	198,443	5,600	204,043	—	204,043
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,176	328	4,505	1,995	6,501	△6,501	—
計	168,777	34,170	202,948	7,596	210,544	△6,501	204,043
セグメント利益又は損失 (△)	31,343	6,943	38,287	△428	37,858	134	37,993

- (注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、イクスピアリ事業、モノレール事業、グループ内従業員食堂運営事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額134百万円は、セグメント間取引消去によるものです。
3. セグメント利益又は損失 (△) は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(重要な後発事象)

重要な設備投資

当社は、2022年10月27日開催の取締役会において、東京ディズニーシー大規模拡張プロジェクトにおいて開発を行っている8番目のテーマポート「ファンタジースプリングス」について、開業時期及び投資額の変更を行うことを決議いたしました。

(1) 変更の理由

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う入国制限や物流の遅延、海外での製作作業の遅れにより工期が延長したことから開業時期を変更するもの、また、工期の延長に加えて、資材費・人件費の高騰、デザイン・計画・工法の詳細化、円安の進行等により投資額を変更するものです。

(2) 変更の内容

	変更前	変更後
開業時期	2023年度	2024年度第1四半期
投資額	約2,500億円	約3,200億円